

## 臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

**研究課題名：**ホルモン補充周期における凍結融解胚移植の胎盤付着異常予測因子としての絨毛膜下血腫の大きさと位置

**研究責任者：**宗修平

**研究目的と意義：**我々は胎盤付着異常の発症リスクとして、ホルモン補充周期による凍結融解胚移植後の妊娠例と、妊娠初期に絨毛膜下血腫を認める症例で上昇することを示してきた。本研究では、絨毛膜下血腫の発症リスク因子を検討するとともに、その位置及び大きさと胎盤付着異常の発症との関連性について検討を行う。

**研究方法：**絨毛膜下血腫は妊娠初期の超音波検査におけるエコーフリースペースの存在により評価。絨毛膜下血腫の位置および大きさと臨床的癒着胎盤との関連性を評価する。統計解析にはt検定およびカイ二乗検定を用いる。

**対象となる患者様：**2018年11月から2021年9月の間に実施した4,712周期の凍結融解胚移植のうち、生産に至った1,295症例。

**発表学会（日時）：**第70回生殖医学会（2025/4/27-28）および医学雑誌への投稿

**個人情報の取り扱い：**本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2025年4月13日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

**研究番号：**2025-0003

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 [tawara-ivf@i.softbank.jp](mailto:tawara-ivf@i.softbank.jp)

以上